

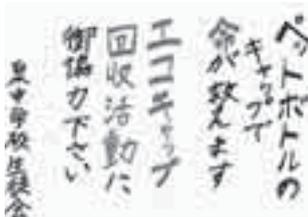


前期生徒会長の竹内紫流さんに、公約『新しい泉中基準の確立』に込めた想いを聞きました。

「今の泉中ではアンクルソックスをはいている人とハイソックスをはいている人が混在していることが示しているように、身だしなみに対して大きな意識のズレがあります。また、あいさつでは大きな声で気持ち良くできる人とそうでない人がいます。昨年度の3年生の先輩方は『脱泉中基準』を合言葉に、これまでの泉中の姿を変えようと努力してこられました。この動きを学校全体の大きな渦にして、泉中

生がどこへ行っても通用するような身だしなみで生活ができるようにしていきたいと思います。そのために、前期ではまず、これまでバラバラだった靴下や制服・ジャージの決まりをもう一度整理し、どこへ行っても通用する新しい泉中基準を作っていきたいと思います。同時にさわやかなあいさつが広がる泉中になるように、執行部から率先してあいさつをしていきます」

エコキャップ



泉中学校でも、一昨年度からペットボトルキャップの回収活動を行っています。また、地域のコンビニエンスストアにキャップ収集の依頼をしております。

平成22年1月現在で182kg集まりました。これは約109人分のポリオワクチン代に相当し、これらのキャップを燃やした時に排出されるCO₂が574kg削減できました。

クリーンデイ

泉中学校では現在、毎月9の付く日の早朝に校内ボランティア清掃『クリーンデイ』を行っています。

この活動の発端は、過去の生徒会執行部の先輩方が夏休みを利用して自主的に校舎内の壁の汚れや机の落書きをペンキや消しゴムなどで消す活動を行ってくださったことです。その思いを広げようと給食の放送を使って全校に発信した日が9日だったことから、9の付く日に行うようになりました。

現在は生徒会執行部と生徒議会、広報局、美化委員会と有志生徒が中心となって活動を続けています。



▲クリーンデイの活動の様子

給食センター掲示板

食育と学校給食2

本紙4月1日号で、学校給食で学ぶ6つのことを紹介しました。今月はその中から、2つについて説明します。

①食事の重要性

食事は人間が生きていくために欠かせません。食事は気持ちを静め、心を豊かにします。

給食では、行事食や子どもの希望メニューなどを取り入れ、楽しい給食の時間になるよう工夫しています。

②健康に良い食事の取り方

栄養のバランスの取れた給食を通して、好き嫌いをなく食べること、かむこと、1日3食食べることの大切さなどを学び、自分で自分の健康を管理する実践力を身に付けます。



タケノコのようにぐんぐん大きくなってほしい、そんな思いを込めて、子どもの日の行事食として取り入れます。



若竹汁

【材料】

- かつお節…………… 2g
- タケノコ…………… 10g
- ワカメ…………… 1g
- チンゲン菜…………… 15g
- シメジ…………… 10g
- 薄口しょうゆ… 5g
- みりん…………… 1g
- 塩…………… 0.1g

【作り方】

- ①かつお節でだしを取る。
 - ②ワカメは洗って戻しておく。
 - ③シメジはほぐし、タケノコは短冊、チンゲン菜は1cmくらいに切る。
 - ④鍋にだし汁を入れ、タケノコ、シメジ、ワカメを入れ、みりん、薄口しょうゆ、塩で味を整え、最後にチンゲン菜を加えて火を止める。
- ※生のタケノコは、米ぬかでゆでてあくを取って使います。できるだけ新鮮なうちに使いましょう。

